

Java Edgeの報告

中部地方で立ち上げた
コミュニティ

コミュニティの可能性

- 要求ってどこから生まれるんだらう
 - 人の創造性・可能性
 - 技術の可能性
 - つながりの可能性
- コミュニティをうまく利用すれば、サービス創造がもっと豊かに、スピーディにできるのでは？

なぜ中部地方？

- 出身が愛知県豊田市！
 - クルマの街
 - 世界の都市
- 特質
 - 真面目・真摯
 - 優しい・諦めない
 - 多様・独自

要求開発のもう一つの側面

- ビジネスが成熟している地域だからこそ考えられる、要求を開発すること
 - システムのためだけでなく、
 - 大企業のためだけでなく、
 - 今、私たちができることを楽しく正しくやる
- 「Open Possibility」を実践する！

8月3日 発足総会

- 「Java新世代への期待と新しいJavaコミュニティ」
 - J-JUG 会長 丸山不二夫
- コミュニティの可能性
 - 要求開発アライアンス 執行委員 片山智咲子
- SCOPEプロジェクトの紹介
 - 名古屋工業大学大学院工学研究科 岩田彰教授
- Rubyビジネス・コモンズの紹介
 - Rubyビジネス・コモンズ 会長 最首 英裕
- パネルディスカッション 「企業が考えるコミュニティ活用」
 - J-JUG 会長 丸山不二夫
 - Rubyビジネス・コモンズ 会長 最首英裕
 - Seasarファウンデーション チーフコミッター ひがやすを
 - Java-ja 田中洋一郎
 - モデレーター: JSUG 鈴木 雄介



9月7日 第1回ライブセッション

- Googleの分散処理技術
– J-JUG会長 丸山不二夫
- 新しいJava開発をどのように現場に普及させるか？

～先端と現場、東京と地方のギャップと障壁～

– 技術士(情報工学)、トラストシティ(有) 技術顧問 鈴木幸太郎

- 名古屋とJavaとボク
– コミュニティ・プロジェクト 統括責任者
Web 2.0 EXPO Tokyo アドバイザリ 藤井彰人



10月19日(予定) 第2回ライブセッション

- 現場シリーズ
 - 名古屋の現場の報告
- Javaと名古屋と私シリーズ
 - 名古屋人限定かな？
- 最新技術シリーズ

など目下計画中

是非ご参加ください。

- ご興味のある方、是非！
 - 活動は名古屋で。
 - でも発想はグローバル。
- ML への参加希望者は片山でご連絡ください。
 - katachi@a2suite.com